

第2学年 技術科 学習案内

1. 学習目標

実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な技術に関する基礎的な知識と技能を習得すると共に、技術について理解を深め、課題を持って生活をより良くしようとする能力と態度を身につける。

2. 学習計画

学期	月	学習内容	テスト計画
前 期 ・ 後 期	4 10	○エネルギー変換の技術 ○発電の仕組みと特徴	
	5 11	○電気を供給する仕組み ○電気回路	実技テスト
	6 12	○電気機器を安全に使用する ○技術エネルギー変換	到達度テスト〔1学期〕 実技テスト
	7 1	○問題解決 ○製作計画・手順	実技テスト 実技テスト
	8 2	○教材（エネルギー変換）製作 ○問題解決の評価	到達度テスト〔3学期〕
	9・10 3	○課題作品改善・修正 ○社会の発展	到達度テスト〔2学期〕

3. 評価の観点・方法

評価の観点	評価方法
知識・技能	段階到達点、製作課題作品、到達度テスト、実技試験点と技能点 作品・レポート・実習状況・到達度テスト・ワークシート・レポート
	生活に関する技能がしっかりと身に付いているかを評価します。技術に関する基礎的・基本的な知識が身につけているかを評価します。ファイル、提出物は必ず提出期限を守りましょう。
思考・判断・表現	課題設定解決、作業手順計画、製作課題作品、課題発表 ワークシート等に自分の考えを記入・レポート
	生活をより良くしようとするものの見方や考え方ができているか、問題解決に向けた思考の過程やアイデアを評価します。自分の考えを積極的に発表してください。自分のアイデア作品を通して形にしてみましょう。
主体的に学習に取り組む態度	生活の工夫想像、段階課題点、ノート、ワーク、宿題 授業の準備・提出物・発言内容・授業態度・ワークシート
	技術科に興味を持っているか、授業に真剣に取り組んでいるかを評価します。授業には集中して取り組みましょう。忘れ物をしないようにしましょう。

4. 学習方法・流れ

(1) 学習の心得

- ・授業開始・終了の時間を守り遅れないようにする。
- ・約束した服装（ウェア・体操着・エプロンなど）、動きやすい服装で受ける。
- ・教科書、学習ノート、実習用具、その他学習に必要なものを忘れないように準備する。
- ・その日の学習内容をつかみ、課題について真剣に考える。
- ・学習、実習ともグループで進めることが多いので協力しあう。
- ・必要な語句の意味をしっかりと理解する。
- ・実習前の学習では、方法をよく理解し、実習に主体的に取り組めるようにする。

(2) 安全に対する心構え

- ・実習時の服装は約束された服装とし、乱れた着方をしない。
- ・許可なく機械類・刃物類の危険なものに触れない。
- ・常に整理整頓に心掛ける。
- ・機械・道具の使用に際し、それぞれの注意事項をしっかりと守る。